



王塚装飾古墳館のマスコットキャラクター 未来ちゃん

未来ちゃん情報局

◆ 保険環境課 生活環境係

お知らせ

不幸な猫を増やさないために

野良猫にむやみにエサをあげないでください！

福岡県における犬・猫の殺処分頭数は年々減少していますが、平成22年度は8,817頭に上ります。このうち、猫の殺処分頭数は6,572頭(74.5%)を占め、その大半は野良猫が産んだ子猫です。

人が世話をしていない野良猫は、栄養状態が悪く、妊娠・出産率は高くありませんが、キャットフードなど高栄養のエサを与えられると、多くの子猫を産み育てることが出来ます。つまり、猫を不妊・去勢しないで屋外で飼うことや、野良猫に安易にエサを与えることが、殺処分される猫を増やしているというのが現状です。

一方で、福岡県嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所には、「無責任に野良猫にエサをやる人がいる。」「猫が庭にふんやオシッコをする。」など猫に関する苦情・相談が数多く寄せられています。

【野良猫にエサをあげている皆さんへ】

○ルールのない、むやみなエサやりは止めましょう。

○増えないように不妊・去勢手術を実施してください。

猫は1年間に2〜3回出産し、1度に5匹前後の子猫を産みます。不妊・去勢手術をしないと、1年で10〜15匹も増えてしまいます。そうなる前、とても1人では世話をできません。

これ以上増えないように、不妊・去勢手術を実施してください。皆さまのご理解・ご協力をお願いします。

問合先

保険環境課 生活環境係 ☎05・1097

嘉穂・鞍手保健福祉環境事務所 ☎21・4973



11月は児童虐待防止推進月間です

児童虐待は社会全体で解決すべき問題です

次のようなことが「児童虐待」です。

【身体的虐待】

殴る、蹴る、投げ落とす、激しく揺さぶる、やけどを負わせる、溺れさせるなど

【性的虐待】

子どもへの性的行為、性的行為を見せる、ポルノグラフィの被写体にするなど

【ネグレクト】

家に閉じ込める、食事を与えない、ひどく不潔にする、自動車の中に放置する、重い病気になることも病院に連れて行かないなど

【心理的虐待】

言葉による脅し、無視、きょうだい間での差別的扱い、子どもの目の前で家族に対して暴力を振るう(DV)など

○虐待を受けたと思われる子どもがいたら

○ご自身が出産や子育てに悩んだら

○子育てに悩む親がいたら

児童相談所(全国共通ダイヤル)や市町村の窓口へ連絡・相談ください。連絡は匿名で行うことも可能です。秘密は守られます。

あなたの連絡相談が子どもを守ることも、子育てに悩む保護者を支援するための大きな一歩となります。

児童相談所全国共通ダイヤル

☎0570・064・0000

(お住まいの地域の児童相談所におつながります)